



謹賀新年



▲廣幡八幡宮に初詣する皆さん

講演会の開催

コミュニティリーダー育成事業

ムタテイソウ
牟田悌三氏の講演会が開催されます。俳優・世田谷ボランティア協会理事長、現在はテレビ・ラジオ・舞台・映画に出演されております。

- ①講演テーマ 「人生って、支えあっこ」
- ②その他 アトラクション内容・調整中
- ③日時 平成12年2月26日(土)
13時30分～16時
- ④場所 市民文化会館(小ホール)
- ⑤無料 ただし入場券先着20名
平成12年2月1日(火)入場券は当センターにて申込受付(佐藤秀哉)

手賀沼船上見学会

10月4日、吉田会長以下22名が参加。最初に微生物培養で浄化している大津川浄化施設を見学しました。次に手賀沼終末処理場を見学。この広大な施設は下水道汚水を活性汚泥法及び急速濾過法により処理しています。残った汚泥から焼成レンガを作り、歩道などに使われます。最後は北千葉導水路施設を見学。ここは浸水防止と、利根川の水を江戸川放水する流況調整河川になっています。

全国の湖沼汚濁ワースト1の手賀沼ですが、かつては、子供達の水泳場でした。今は家庭用雑排水などによりCOD(化学的酸素要求量)は23mg/Lと、全国ベスト1の倶多楽湖(北海道)の約29倍となっています。

船上から眺める周辺の山々は緑にかがやいていましたが、沼だけが汚れています。この原因は人口の急増に伴う家庭雑排水や廃棄物の不法投棄によるものです。

ひとりひとりの注意で少しでも綺麗な手賀沼に回復出来るよう努力しなければならぬと強く感じました。今回の見学会は非常に意義深いものがありました。

(環境部)

ゴミ減量絵画展開催

11月12日～16日近隣センターのロビーにおいて市内の小学生の入賞作品38点を展示、ごみ問題に対する取組と合わせて多くの方が熱心に観ておられました。

手賀沼写真展開催

10月5日～12日近隣センターのロビーにて写真展を開催いたしました。柏市よりパネルを借りて実際に手賀沼の水と会長宅の井戸水との水質比較も展示しました。各家庭においても浄化対策の推進にご協力下さいますようお願い申し上げます。



▲手賀沼船上見学参加者



平成12年元旦
増尾近隣センター運営協議会
会長 吉田 稔

明けましておめでとうございます。

平成12年の新春を迎え、地域の皆様がたのご健康とご多幸とをお祈り申し上げます。

地域の皆様におかれましては、当近隣センターの有効利用につきましては種々ご配慮、ご協力を賜りその上協賛会主催の諸行事につきましても多くの方々のご参加をいただき感謝申し上げます。

私たち協議会は今後共利用者団体の代表の方々との懇談会等を通じて、この地域に住んでよかった、行事に参加してよかったと喜ばれる運営に努力いたす所存でございますので、今後共より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げ年頭の言葉といたします。



平成12年・新春の行事日程

行事名	日時	会場	対象	参加費	申込み
新春百人一首カルタ大会	2月5日(土) PM1:30より	増尾近隣センター(和室他)	当近隣センター区域在住の小学生	無料	参加者は小学校に選出方お願いしました。メ切1月21日金 ※一般募集はありません。
新春囲碁・将棋大会	1月23日(日) AM9:00より	増尾近隣センター(和室)	当近隣センター区域に在住又は在勤の方(50名)	500円	1月6日(木)～12日(水) 費用をそえて直接センターへ(AM10:00～PM3:00)
健康教室「ストレスについて考えよう」 講話と体育実技指導	2月19日(土) PM1:00～3:00	増尾近隣センター(体育館)	当近隣センター区域に在住又は在勤の方(100名) 体操のできる服装	無料	詳細は回覧をご覧ください。

※芸能発表大会は3月12日(日)です。詳細お問い合わせは近隣センターまで。 ☎(74)7211

第19回文化祭終る

11月2～3日の両日、約750点の出品により、盛会の内に終了しました。地域のイベントとして和やかな雰囲気の中、力強く又、精根込めた作品の発表がありました。出展者、見学者、協力いただいた方に感謝致します。



▲誰かさんのお母さんかな



▲沢山の作品に見惚れてしまうわ

ふれあいのつどい

11月3日、天候にも恵まれ近隣センター駐車場を会場に、餅つき、焼ソバ、おでん、フランクフルト、野菜の販売など大変な賑いで無事終了しました。



▲昔とった杵柄 / ふれあい賑やか

チームワークで「トン、トン、パッ！」

—第19回体育祭—

10月17日に11チームが参加して開催されました。開会式、準備体操、健康体操部の演技の後、競技が始まりました。今回初登場の「隣の棒をつかめ（キャッチ・ザ・スティック）」は、チーム全員が「トン、トン、パッ！」のリズムにいかうまくのるかが決め手のゲームです。チームワークのよさは、増尾Aチームや、第一住宅チームでした。総合では、南ヶ丘から補強を受けた新柏二丁目チームが逆転で1位となり、一方の南ヶ丘チームは11位とまさにボランティア精神を最大限に発揮した結果となりました。

今後も「体育祭は町会・自治会相互の交流の場」の理解を広め、更に参加団体が増えるよう働きかけていきます。（保健体育部）



▲あ！棒が倒れそう…キャッチ・ザ・スティック

ます。年々、大作力作の出展の増加と新規の出展者の参加を見るにつけ、今後益々努力を重ね、地区の文化とふるさと作りに役立つことができればと念願致します。（文化部）



▲こっちの菊、見てみて、スゴイ！

ちびっこ体操：三世代交流も！

11月27日午後、体育館に石原由紀子先生の挨拶が響きました。半数以上が2回以上の参加経験者で、本企画も定着の感が強まりました。今回はミッキーマウス体操に続きゴム輪を使った展開で様々な役割を演じ、汽車ポッポや丸めてボール遊びや輪くぐりも出来、休憩後はサーキット、ケンケンパ、ゴムジャングル、石渡り、青竹平均台、ダンボールのキャタピラ、パンピ、トンネルくぐって一回り。人気プログラムは順番待ちの列が出るほどでした。締めはジングルベルに乗って仕上げの体操、「ぎゅっと握ってポン！さようなら！」でお別れ。

今回も三世代交流の風景が見受けられ、反省会でもスタッフ自ら「今度は自分の孫を連れて来よう」との発言が相次ぎました。（保健体育部）



▲できるかな～ お母さんも一緒に

シルバースポーツ ゲートボール大会

さわやかな青空のもと伝統と実績のある秋のゲートボール大会が、10月10日に増尾近隣センター主催で行われました。好天に恵まれ土地区老人クラブの皆さんの日頃鍛えた実力を発揮され、初戦から強豪同志が激突好ゲームが展開されました。その結果は次のクラブが入賞されました。

競技されたチームは、松野台緑寿会、加賀寿楽会、増尾新星会、増尾長寿会、南ヶ丘クラブでした。
優勝—増尾新星会 準優勝—南ヶ丘クラブ
三位—加賀寿楽会（福祉部）



▲ゲートボールはゴールデンスポーツよ

ビール無料試飲と 秋の味覚を満喫（井上）

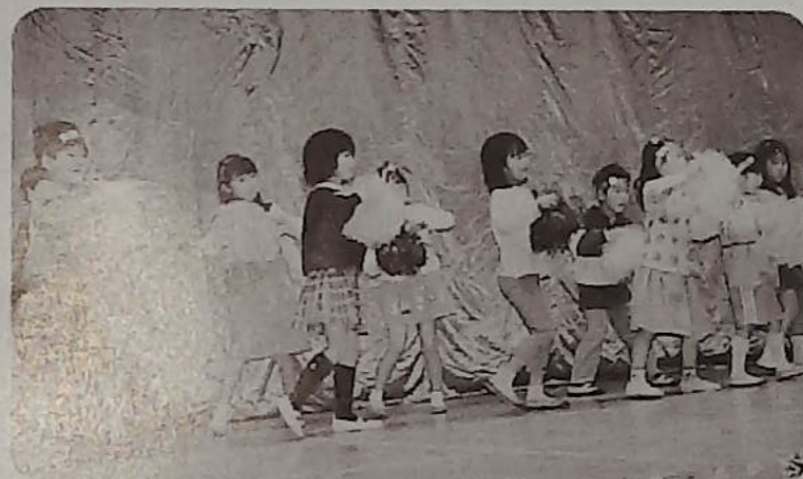
第一住宅増尾団地自治会では夏祭りになる新しいイベントとして9月26日(日)初めての試みである親睦バス旅行を実施しました。当日は天候にも恵まれ、総員80数名が大型バス2台で出発、バスの中では自己紹介をしながらアサヒビール守谷工場へ、近代的な設備に目をみはった後はおいしいビールの無料試飲、そして記念撮影、昼食は千代田町でバーベキュー、更に梨狩りと秋の味覚を満喫し、美野里町の花木センターで疲れを癒して和気あいあいの内に楽しい一日を終えました。



▲楽しかったネ！第一住宅増尾団地自治会

増尾町会主催芸能発表大会

11月7日(日)増尾近隣センターに於いて、第17回芸能発表大会が地域住民多数の方々参加のもと、平素の練習の成果を発表して盛大に行なわれた。



▲ほくもわたしもおどったよ

コミュニティ・カレッジ 盛況裡に終る

地域活動の核となり、地域リーダーの育成も目指そうとするコミュニティ・カレッジが、去る11月8日から12月5日をもって、全5回の講座を終了しました。

手品、川柳、絵手紙の趣味と実益をかねたおたのしみ講座をとり入れながらも、地域活動のあり方、すすめ方を考えたり、最終回では今日の平和と繁栄のもとでややもすると忘れかけている大戦時の特攻隊の若者達の悲話を描いた「月光の夏」の映画会を催すなど、なかなかバラエティーに富んだ企画が好評でした。

なお講座申込者は60人で、延 150 人を越える参加が得られました。最後に当企画の立案実施にあたってご協力をいただいた「ふれあい会」さんご苦労様でした。

年末大掃除行われる

12月1日(水)日頃近隣センターを拠点にサークル活動を展開されている登録団体の皆さんの手でセンター施設の年末大掃除が行われました。これは毎年各種サークルの人達が自主的に実施している恒例の奉仕活動で今回は48サークル、83名の方々の参加が得られました。体育館、集会室、和室、調理実習室等の清掃や整理整頓の他、センター敷地内の駐車場や進入路の落葉掃きまで約2時間余り行われました。

これで近隣センターも新しい年を迎えることができます。ご協力本当に有難うございました。来年も皆さんの益々活発なご利用をお待ちしております。

（所長 桜井）

